

< 定山溪中学校 教育サポート報告 >

板谷 利久

【教育の現場】

定山溪中学校 1年生 1クラス7名(男2名、女5名)
平成19年5月22日 午前10:50~11:40(3時間目)
総合学習(パワーポイント)
タイトル「私と定山溪私」
担当:古田政美
サポート:油津雄夫、板谷利久

【授業サポートの背景】

5月25日に予定している豊平峡ダム見学に先立ち、昨年同様、古田さんに定山溪に纏わる話しをして欲しいと要請があった。

担任の安孫子先生は昨年、一昨年にも教育サポート(平成16年6月24日実施:豊平峡ダムに携わった人のお話、平成18年5月11日「私と定山溪(古田政美)」、「青函トンネルについて(板谷利久)」でお世話になった先生で、数少ないリピーターである。

【授業のすすめ方】

まず全体の流れとして、定山溪の歴史、豊羽鉱山の繁栄と衰退を概説し、年代ごとに撮影された航空写真を実体視して定山溪の町並みの変化、急峻な谷に豊平峡ダムや定山溪ダムができたことを確認してもらう。また自分たちが通った小学校や自宅を探してみる。
(付録)実体鏡なしでも実体視ができるかどうか。

【感想】

パワーポイントを使って説明している時はやはり物静かに聞いているが、実体鏡を覗き出すと楽しくてしょうがない様子である。まさに「百聞は一見に如かず」でした。

